

【中学生区分】

宮城県最優秀賞

「笑っていただけるように」

大崎市立古川西小中学校

9年 小谷 瑠奈

今から12年前。私に弟が出来ました。双子の弟です。ですが2人共小さく、未熟児で生まれてきました。予定よりも早い出産だったため、1人の弟は脳性麻痺を患い足が不自由で左手も自由自在に動かす事が出来ません。

赤ちゃんの時は小さい私から見ると何の違和感ありませんでした。ですが弟たちが成長していくと私は弟の障害を理解しました。片方の弟は、ハイハイが出来たり徐々に歩けるようになっていたのです。でも、もう1人の弟は中々出来るようになりませんでした。だからといって弟が全く成長していない訳ではありません。手と膝だけで体を支え、お腹を浮かしながらハイハイは出来ないけど、弟なりに工夫して腕だけで、力を込めて進んでいく事が出来ます。当時の私は特に何とも思わなかったけど、今考えるともう1人の弟を見ながら必死に進もうとしたのかな。と本当に尊敬します。

ですが、誰かに手伝ってもらわないと出来ない事もあります。例えば、移動やお風呂、食事です。移動とお風呂だったら、家族で協力し、弟の手伝いをします。大きくなるにつれ、体重が増えて、だっこするのが大変になります。だから正直めんどくさいと思う事もあります。ですが、弟が「ありがとう。」と言ってくると私達が支えていかないと。と強く思います。元気で話す事とゲームが好きな弟は、頑張り屋さんです。大好きなゲームも左手が上手く動かせないため、器用に右手だけで操作しています。たまに負けて泣いてしまいそうになるけど今では上手になり、私もゲームに負けてしまいます。

弟には弟だけの特技があって、常に成長しています。そして、笑って過ごす事が出来て

います。弟がいつまでも笑ってられるように、私は弟が困った事があったら、助けを求められたら、進んで支えていきたい。